

科目区分	基礎科目	科目名	体育実技		科目コード	17Y130	担当者	樋口 誠				
対象学生	幼児教育学科1年生		学期区分	通年	単位数	1	卒業要件	必修				
							免許・資格要件	幼稚園教諭必修、保育士必修				
科目の主題							学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
運動の実践を通じて幼児体育の指導を学ぶ							1. 「 <b>尽心</b> 」 誠実な人柄と人間力	2. 「 <b>創造</b> 」 高度な知性と創造力	3. 「 <b>実践</b> 」 明確な意思と実践力			
科目の到達目標							① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 表思考・創造断力	⑤ 実行体力性・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	運動の特殊性を理解する。						○	○	○	○		
2.	健康の保持増進と体力の向上を図る。						○	○	○	○		
3.	社会生活における望ましい行動の仕方を身につける。						○	○	○	○		
4.	障害を通して積極的に運動に親しむ資質や能力を身につける。						○	○	○	○		
5.							成績評価の方法と割合					
授業方法							受講態度（30%） 実技試験（50%） 臨時試験（20%）					
与えられた課題を身につける。												
準備学修							課題等への対応					
配布されたプリント・資料をよく見て理解しておく。週当たり1時間程度要する。							課題技術ができなければ補講を行う。					
授業計画												
第1回	実技Ⅰ ソフトバレーボール①オリエンテーション				第16回	バスケットボール④簡易ゲーム						
第2回	ソフトバレーボール②ルールと基本（パス・レシーブ）				第17回	バスケットボール⑤簡易ゲーム						
第3回	ソフトバレーボール③応用技術（トス・アタック・サーブ）				第18回	バスケットボール⑥簡易ゲーム						
第4回	ソフトバレーボール④簡易ゲーム				第19回	実技Ⅳ フットサル①オリエンテーション						
第5回	ソフトバレーボール⑤簡易ゲーム				第20回	フットサル②基礎技術（パス・ドリブル）						
第6回	ソフトバレーボール⑥簡易ゲーム				第21回	フットサル③基礎技術（トラッピング・シュート）						
第7回	実技Ⅱ バドミントン①オリエンテーション				第22回	フットサル④簡易ゲーム						
第8回	バドミントン②ルールと基本技術（グリップ・サービス・ストローク）				第23回	フットサル⑤簡易ゲーム						
第9回	バドミントン③応用技術（クリアー・ドロップ・ヘアピン・スマッシュ）											
第10回	バドミントン④簡易ゲーム											
第11回	バドミントン⑤簡易ゲーム											
第12回	バドミントン⑥簡易ゲーム											
第13回	実技Ⅲ バスケットボール①オリエンテーション											
第14回	バスケットボール②基礎技術（パス・ドリブル・シュート）											
第15回	バスケットボール③応用技術（3人で2人を攻める）											
教科書・参考書				受講生へのメッセージ								
必要に応じてプリントを用意する。				種目がうまくできることが最終目的ではありません。運動の特性や技術の要点を理解し、それをうまく相手に教えることができればいけません。適切な言葉やわかりやすい表現で子供に教えられるようになることを常に念頭に置いて授業を受けて下さい。								